



## デンマークの多文化共生と若者の政治意識

「世界一幸福な国」と呼ばれる北欧の小国、デンマーク。その首都コペンハーゲンには、さまざまな文化的背景を持つ人々が暮らす、ヨーロッパでも有数の多文化共生都市です。

昨年、そのコペンハーゲンの市長に、女性で若干26歳のアンナ・ミー・アレズレヴ(Anna Mee Allerslev)氏が就任しました。

本講義では、市長としてコペンハーゲン市の多文化共生政策に携わる彼女の経験や考え、さらに日本とは全く異なるデンマークの若者の政治観や、世界観の違いについて、お話をうかがいます。

### ～講義詳細～

日時：10月19日(金) 6時限(18:00～19:30)

会場：明治大学 和泉キャンパス 第1校舎4階 403教室

講師：アンナ・ミー・アレズレヴ(Anna Mee Allerslev)氏

※講義は英語で行われます。

備考：講義は無料、予約不要、他学部生の受講も大歓迎します。



### 講師プロフィール：

1984年生まれ。大学で政治学と法学を修めた後、2009年に急進左翼党からコペンハーゲン市議選に出馬し、当選。

2011年1月にコペンハーゲン市長(雇用および多文化共生担当)に就任し、現在に至る。

コーディネーター：鈴木 賢志 准教授

2012/10/09 国際日本学部事務室